

子ども・子育て支援事業計画策定にかかるニーズ調査 ～みなさんのお声が、明石の子ども・子育て支援のさらなる充実へとつながります～

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

明石市では、「こどもを核としたまちづくり」に力を注いでおり、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めているところですが、このたび、子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育・子育て支援の充実を図るための5年間の計画である「子ども・子育て支援事業計画」が2019年度をもって終了するため、第2期目の計画（計画期間：2020～2024年）を策定することとなっております。

この計画を策定するにあたり、市民の皆様の教育や保育、子育て支援に関するサービスの現在の利用状況や今後の利用希望等を把握するため、本調査を実施させていただきます。

お答えは、すべて無記名となっておりますので、個人が特定されたり、他の目的に使用することはありません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

2019年1月

明石市長 泉 房穂

1 調査の対象者

小学校就学前の乳幼児（0歳～5歳 3,080人無作為抽出）

※2019年1月1日現在の住民基本台帳から抽出しています。

2 お送りしているもの

(1) ニーズ調査票 (2) 返信用封筒

3 ご記入にあたってのお願い（回答は、2019年1月1日現在の状況でご記入ください。）

- ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。
（例）9時～18時まで
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、

2月15日（金）までにご返送ください。（切手は不要です。）

- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】明石市福祉局こども育成室 電話：（078）918-5149

運営担当 FAX：（078）918-5650



今回のニーズ調査の実施におきましては、

- ① 住民基本台帳から0～5歳児のお子さまのおられる家庭を無作為に抽出し、調査票を送付したものの
- ② 小学生のお子さまがおられる家庭を対象として、小学校を通じて調査票を配布したものの2通りがございます。

①と②の両方の調査票が届いたご家庭におかれましては、お手数ですが両方の調査票へのご回答をお願いいたします。なお、両方の調査票へのご回答が難しい方につきましては、左肩に「小学校就学前の乳幼児の保護者様用」と記載された調査票へのご回答、ご返送をお願いいたします。

2019年10月からの幼児教育の無償化（概要）について

3歳～5歳までの子どもたちの幼稚園、保育所、認定こども園等の利用料が無償化されます。

実施時期は消費税率引き上げ時の2019年10月1日からの実施を目指すこととされています。

0歳～2歳児についても、住民税非課税世帯については、下記と同様の考え方により無償化の対象となります。（月4.2万円まで無償）

対象児童	対象施設等	無償の範囲
保育の必要性の認定事由に該当する3～5歳児	幼稚園、保育所、認定こども園、障害児通園施設	無償 (幼稚園は月2.57万円まで)
	幼稚園の預かり保育	幼稚園の無償化に加え、月1.13万円まで無償
	あかし保育ルーム、認可外保育施設、ベビーシッターなど	月3.7万円まで無償
	幼稚園、保育所、認定こども園 + 障害児通園施設	ともに無償
上記以外の3～5歳児	幼稚園、認定こども園、障害児通園施設	無償 (幼稚園は月2.57万円まで)
	幼稚園、認定こども園 + 障害児通園施設	ともに無償



教育・保育の事業メニュー（概要）について

事業メニュー	概要	利用料金
幼稚園	明石市内には市立幼稚園 27 園、国立幼稚園 1 園、私立幼稚園 1 園 市立幼稚園の教育時間は 8:40～14:00(3 歳児は 13:30 まで)ただし、弁当なしの日は 11:50 まで	市立幼稚園の保育料は、各世帯の市民税課税額に基づいて決定(月額 0 円～17,300 円)
幼稚園の預かり保育	H31 年度より明石市内の市立幼稚園全園に拡大して実施予定 預かり時間は最大 8:00～18:00 で、夏休み等の長期休業中も実施	預かり時間に応じて最大 1 日 1,500 円(就労世帯等は 2 割引又は 5 割引の制度あり)
認可保育所(園)	国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の許可を受けた定員 20 人以上のもの 明石市内には市立保育所 11 箇所(うち、分園 1 箇所)、私立保育所 55 箇所(うち、分園 16 箇所)	各世帯の市民税課税額に基づいて決定(月額 0 円～62,500 円)
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設で、明石市内には市立 1 園、私立 5 園	市立のこども園の保育料、私立のこども園の保育所部分は市立幼稚園・認可保育所と同じ料金設定 私立のこども園の幼稚園部分は、各世帯の市民税課税額に基づいて決定(月額 0 円～25,700 円)
小規模保育事業所(認可)	国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの 0～2 歳児対象、明石市内には私立 6 箇所	認可保育所と同じ料金設定
家庭的保育(認可)	保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業。明石市内にはない。	認可保育所と同じ料金設定
事業所内保育(認可)	企業が主に従業員用に運営する施設。明石市内にはない。	認可保育所と同じ料金設定
居宅訪問型保育(認可)	保育者が子どもの家庭で保育する事業(ベビーシッターなど)。明石市内にはない。	認可保育所と同じ料金設定
勤務先の託児施設(認可外)	企業が主に従業員用に運営する施設。企業主導型保育施設の従業員枠も含む。	自由設定
企業主導型保育施設の地域枠	設置企業の従業員以外の子どもを預かる事業	自由設定
あかし保育ルーム	待機児童を対象に、認可保育所等への入所が決まるまでの間、緊急的に定期預かりを行う事業 パピオスあかし(1～3 歳児対象)、西新町(満 1 歳～2 歳児)の 2 か所で実施	パピオスあかしは、1 時間あたり 400 円、月額上限 32,000 円。西新町園は、定額で月額 40,000 円。
その他の認可外の保育施設	職員の有資格者割合や子ども 1 人当たりの面積といった自治体の認可基準を満たさない施設	自由設定
ファミリーサポートセンター	一定の講習を受けた地域住民が一時的に子どもを預かる事業	1 時間あたり 700 円～800 円(送迎のみ 30 分以内の場合は 500 円)
病児・病後児保育	生後 6 か月～小学校 6 年生までの児童で、病気やけがの急性期又は回復期にあり、保育所等での集団保育が困難な期間、専用施設で一時的に預かる事業 明石市内には 2 箇所あり、保育時間は 7:30～18:00	1 日あたり市内児童は 2,000 円(所得による減免あり)
一時預かり	私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業 明石市内ではパピオスあかしの一時保育ルーム、私立保育所 6 箇所、私立認定こども園 1 箇所を実施	一時保育ルームは 1 時間あたり市内児童は 400 円 その他の施設は 1 日 3,000 円、半日 1,500 円
子育て家庭ショートステイ事業	18 歳未満の児童の養育が一時的に困難となった家庭の児童を児童養護施設等で一定期間宿泊を伴って預かる事業	各世帯の市民税課税状況等に基づいて決定(1 日あたり 0 円～5,350 円)

トワイライトステイ	18歳未満の児童の養育が一時的に困難となった家庭の児童を児童養護施設等で平日夜間(最大 22:00 まで)や休日に預かる事業	各世帯の市民税課税状況等に基づいて決定(1日あたり 0円~1,800円)
放課後児童クラブ	市内の小学校に就学し、保護者が就業等により昼間家庭にいない児童を対象に、授業の終了後等に適切な遊びや生活の場を提供する事業。月曜日~土曜日の最大 19:00(土曜日は 17:00)まで利用できる。	月額 8,000円で、8月のみ 12,000円(各世帯の市民税課税状況等による減免あり) 17:00以降の利用には延長料金が必要

明石市の子育て支援メニュー（概要）について

支援メニュー	概要	市内設置箇所 (2018年5月現在)
子育て支援センター	地域子育て支援拠点事業として、0歳から小学校就学前まで(おおむね3歳までのセンターもあり)の子どもと保護者がおもちゃなどで自由に遊び、親同士、子ども同士で交流や情報交換ができるプレイルームがある。また、子育て相談や絵本コーナー、情報コーナーや授乳コーナーもある。 利用者支援事業として、あかし子育て支援センターと子育て支援センターうおすみには子育てナビゲーターを配置し、子育てに関する情報の提供や相談、援助を行っている。	6箇所
あかしこども広場	妊婦期から中高生まで幅広い年齢の子育てを地域でサポートする総合施設 親子交流スペース、明石市ファミリーサポートセンター、中高生世代交流施設、一時保育ルームなどを設置	1箇所
こども夢文庫	絵本や児童書、おもちゃを通じて子どもが夢を持ち、親子や親同士が気軽に集い交流できる場である。読み聞かせや手遊び等も行っている。	8箇所
家庭児童相談室	子どもの養育上の悩み、虐待、家庭環境など、0~18歳未満の子どもや家庭に関する相談にに応じている。	1箇所
幼稚園の園庭提供	幼稚園に入園していない乳幼児と保護者を対象に、幼稚園の遊具などを利用して遊んだり、園児と交流する場所	28箇所
保育施設の園庭開放や子育て相談	地域の未就園の乳幼児と保護者を対象に、保育所等の遊具などで遊んだり、園児と交流する場所。また、保育士等による子育て相談も行っている。	46箇所 (子育て支援室を設置している下記 11箇所を含む)
子育て支援室	保育所内に設置された、乳幼児と保護者が自由に遊べ、交流や情報交換ができる場。また、保育士等による子育て相談も行っている。	11箇所
子育て学習室	親と子が遊びや体験学習を通じて、地域で共に育ちあう場	28箇所
こんにちは赤ちゃんブック	主に0歳から就学前までの子どもの健康、保育、相談窓口、各種助成、お出かけ情報などの子育て情報を掲載	—
ホームページ「あかし子育て応援ナビ」 スマートフォン向けアプリ「あかし子育て応援アプリ」	子育て期の親子の様々な情報を簡単にわかりやすく検索できる総合サイト。講座やイベントの案内も行っている。	—
赤ちゃんの駅	乳幼児を連れた方々が気軽に立ち寄れて、外部の目を気にせず授乳ができたり、ベビーシートなどがあって安心してオムツ替えができる場	101箇所
まちの子育てひろば	子育て中の親子が気軽に集い、仲間づくりを通して悩みなどを話し合ったり、お互いに情報交換したりできる場所	84箇所
あかし子育て相談ダイヤル	子育てに関する相談に専門の職員が電話またはメールで対応します。	—

※回答は、2019年1月1日現在の状況でご記入ください。

※「教育」という言葉は、原則として、問 11 までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問 12 以降においては幼児期の学校(幼稚園・認定こども園)における教育の意味で用いています。

封筒の宛名のお子さんとお家族の状況についてうかがいます。

問 1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。また、「3. その他」に ○ をつけた方は、その関係をご記入ください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問 2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問 3 お住まいの地区(校区)として当てはまる答えの番号 1 つに ○ をつけてください。また、「29. わからない」に ○ をつけた方は、住所をご記入ください。

- | | | | |
|---|-------------|-------------|--------------|
| 1. 明石小学校区 | 2. 松が丘小学校区 | 3. 朝霧小学校区 | 4. 人丸小学校区 |
| 5. 中崎小学校区 | 6. 大観小学校区 | 7. 王子小学校区 | 8. 林小学校区 |
| 9. 鳥羽小学校区 | 10. 和坂小学校区 | 11. 沢池小学校区 | 12. 藤江小学校区 |
| 13. 花園小学校区 | 14. 貴崎小学校区 | 15. 大久保小学校区 | 16. 大久保南小学校区 |
| 17. 高丘東小学校区 | 18. 高丘西小学校区 | 19. 山手小学校区 | 20. 谷八木小学校区 |
| 21. 江井島小学校区 | 22. 魚住小学校区 | 23. 清水小学校区 | 24. 錦が丘小学校区 |
| 25. 錦浦小学校区 | 26. 二見小学校区 | 27. 二見北小学校区 | 28. 二見西小学校区 |
| 29. わからない () (例: 大久保町大窪、中崎1丁目) | | | |

問 4 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(() 内に数字でご記入ください。)

- 平成 () 年 () 月生まれ

問 5 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。お子さんの人数を () 内に数字でご記入ください。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、1番下のお子さんの生年月月をご記入ください。

- お子さんの数 () 人 1番下のお子さんの生年月月 平成 () 年 () 月生まれ

問 6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。また、「5. その他」に ○ をつけた方は、その関係をご記入ください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()



宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に子どもをみてもらえる | } 【問7-1へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に子どもをみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } 【問7-2へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ---▶ 【問8へ】 | |

問7-1 問7で「1. 日常的に祖父母等の親族に子どもをみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に子どもをみてもらえる」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「6. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であり、安心して子どもをみてもらえる
3. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約があり心配である
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、不安がある
5. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
6. その他 ()

問7-2 問7で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「6. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であり、安心して子どもをみてもらえる
3. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約があり心配である
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、不安がある
5. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
6. その他 ()

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. いる／ある ---▶ 【問8-1へ】 | 2. いない／ない ---▶ 【問9へ】 |
|-----------------------|----------------------|

問8-1 問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「14. その他市の子育て関連担当窓口」または「15. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 祖父母等の親族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 民生児童委員・主任児童委員 | 6. NPO・子育てサークルの運営者 |
| 7. かかりつけの医師 | 8. 保育士・保育所（園） |
| 9. 幼稚園教諭・幼稚園 | 10. 認定こども園保育教諭・認定こども園 |
| 11. あかし保健所 | 12. 子育て支援施設（子育て支援センター等） |
| 13. こども健康センター | 14. その他市の子育て関連担当窓口 () |
| 15. その他 () | |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。あわせて、()に数字を(例)9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

※1 問9以降すべて ⇒ 「フルタイム」とは…週5日・1日8時間程度の就労
「パート・アルバイト等」とは…「フルタイム」以外の就労

※2 『1週当たりの「就労日数」』、『1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」』及び「家を出る時刻」、「帰宅時刻」が一定でない方は、最も多いパターンについてお答えください。

※3 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親（父子家庭の方は記入不要です。以降同じ）	父親（母子家庭の方は記入不要です。以降同じ）
<p>1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2</p> <p>1週当たり () 日 1日当たり () 時間 家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時</p>	<p>1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2</p> <p>1週当たり () 日 1日当たり () 時間 家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時</p>
▶【問12へ】	
<p>3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2</p> <p>1週当たり () 日 1日当たり () 時間 家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時</p>	<p>3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2</p> <p>1週当たり () 日 1日当たり () 時間 家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時</p>
▶【問10へ】	
<p>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</p> <p>6. これまで就労したことがない</p>	<p>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</p> <p>6. これまで就労したことがない</p>
▶【問11へ】	

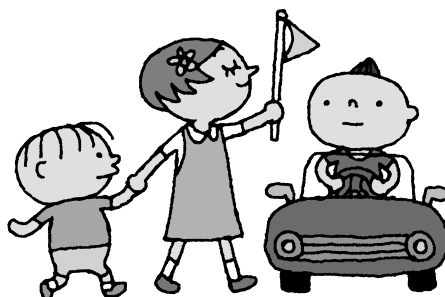
問 10 問9で「3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	母 親	父 親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 11 問9「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれに1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

母 親	父 親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳 になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが()歳 になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"> ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり()日 1日当たり()時間 </div>	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"> ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり()日 1日当たり()時間 </div>



宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所（園）など、問 12-1 に示した事業が含まれます。

問 12 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ----▶ **【問 12-1へ】** 2. 利用していない ----▶ **【問 12-5へ】**

問 12-1 問 12-1～問 12-4 は、問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業で、当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「13. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。概要はP3に記載していますので参考にしてください。

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育
3. 認可保育所（園）
4. 認定こども園
5. 小規模保育事業所（認可）
6. 家庭的保育（認可）
7. 事業所内保育（認可）
8. 居宅訪問型保育（認可）
9. 勤務先の託児施設（認可外）
10. 企業主導型保育施設の地域枠
11. あかし保育ルーム
12. その他の認可外の保育施設
13. ファミリーサポートセンター
14. その他（ ）

問 12-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。※（例）9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

（1）現在

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（（ ）時～（ ）時）

（2）希望

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（（ ）時～（ ）時）

問 12-3 現在、ご利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「2. その他の市区町」に○をつけた方は、その市区町名をご記入ください。

1. 居住している市内
2. その他の市区町（市区町名 ） 例・神戸市西区

問 12-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「7. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（

）

問 12-5 問 12 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「8. 子どもがまだ小さいため」に○をつけた方は、何歳になったら利用したいかを数字で、「9. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（

）



問 13 すべての方にかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業で、お子さんの成長にあわせて年齢ごとに希望する事業を下記の【A：希望する教育・保育事業】から選んで枠内に番号を記入してください。（現在のお子さんの年齢以降、5歳までについてお答えください）また、その事業を希望する上で重視する条件について、あてはまる条件を【B：事業を希望するうえで重視する条件】から3つまで選んで枠内に番号を記入してください。あわせて、1週あたりの利用希望日数、1日あたりの利用希望時間もご記入ください。なお、2019年10月から3歳から5歳までの幼児教育の無償化が予定されています（P2参照）。教育・保育事業の概要はP3に記載していますので参考にしてください。

	A：希望する教育・保育事業（希望事業すべて）	B：事業を希望するうえで重視する条件（3つまで）	1週当たり希望日数	1日あたり希望時間
0歳			日	時間
1歳			日	時間
2歳			日	時間
3歳			日	時間
4歳			日	時間
5歳			日	時間

【A：希望する教育・保育事業】（詳細はP3）

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育
3. 認可保育所（園）
4. 認定こども園
5. 小規模保育事業所（認可）
6. 家庭的保育（認可）
7. 事業所内保育（認可）
8. 居宅訪問型保育（認可）
9. 勤務先の託児施設（認可外）
10. 企業主導型保育施設の地域枠
11. あかし保育ルーム
12. その他の認可外の保育施設
13. ファミリーサポートセンター
14. その他（ ）

【B：事業を希望するうえで重視する条件】

1. 教育・保育の内容や方針が希望に合う
2. 教員・保育者の質が高い
3. 施設や設備が充実している
4. 園庭が有る
5. 保育時間が希望にあう
6. 認可されている施設である
7. 保育料など金銭面の負担が適正である
8. 親の運営・行事などに関わる負担が軽い
9. 親が運営・行事などに関わる機会が多くある
10. 自宅からの距離が近い
11. 利用する駅や職場からの距離が近い
12. その他（具体的に ）

問 13-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「2. その他の市区町」に○をつけた方は、その市区町名をご記入ください。

1. 居住している市内
2. その他の市区町（市区町名 ）例・神戸市西区

問 13-2 問 13 でA欄に「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」を記入され、かつ3～13も記入された方にかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. はい
2. いいえ

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 14 宛名のお子さんは、現在市内6か所にある、「子育て支援センター」（地域子育て支援拠点事業と呼ばれ、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりできます。概要はP4に記載しています。）を利用してありますか。1に○をつけた方は、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 利用している
1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. 利用していない

問 15 問 14 のような地域子育て支援拠点事業等について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1週当たり 更に（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(1)～(13)の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。子育て支援事業の概要はP4に記載していますので、参考にしてください。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
(1) 子育て支援センター(利用者支援事業)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(2) あかしこども広場	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(3) こども夢文庫	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(4) 家庭児童相談室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(5) 幼稚園の園庭提供	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(6) 保育施設の園庭開放や子育て相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(7) 子育て支援室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(8) 子育て学習室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(9) こんにちは赤ちゃんブック	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(10) ホームページ「あかし子育て応援ナビ」 スマートフォン向けアプリ「あかし子育て応援アプリ」	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(11) 赤ちゃんの駅	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(12) まちの子育てひろば	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
(13) あかし子育て相談ダイヤル	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

宛名のお子さんの土曜日・日曜日・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

※教育・保育事業とは、問12-1に示したような幼稚園、保育所（園）、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

問17 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間表記でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担(P3参照)が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1～2回は利用したい	

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1～2回は利用したい	

問17-1 問17の(1)または(2)で、「2. ほぼ毎週利用したい」または「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「5. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 仕事があるため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

問18 問12-1で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間表記でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担(P3参照)が発生します。

1. 利用する必要はない	----▶ 【問19へ】
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	} ○左記「2.」または「3.」を選ばれた方、 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	
○左記「3.」を選ばれた方のみ、 利用したい日数 () 日/1週当たり	

問18-1 問18で、「2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「5. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 仕事があるため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

宛名のお子さんの病気やケガの際の対応についてうかがいます。(平日の定期的な教育・保育事業を利用している(問12で1に○をつけた)方のみ)

問19 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問12で1に○をつけた方)にうかがいます。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ---▶【問19-1へ】 2. なかった ---▶【問20へ】

問19-1 問19で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。また、「9. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	()日
2. 母親が休んだ	()日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
5. 病児・病後児の保育を利用した	()日
6. ベビーシッターを利用した	()日
7. ファミリーサポートセンターを利用した	()日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
9. その他()	()日

▶【問20へ】

問19-2 問19-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料(P3参照)がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日
2. 利用したいとは思わない



宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
うかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、日中の定期的な教育や保育、病気やケガのため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。また、「7. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。教育・保育事業の概要はP 3に記載していますので参考にしてください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育	（ ）日
3. ファミリーサポートセンター	（ ）日
4. 子育て家庭ショートステイ事業	（ ）日
5. トワイライトステイ	（ ）日
6. ベビーシッター等	（ ）日
7. その他（ ）	（ ）日
8. 利用していない	

問 21 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい問 20 のような事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号に○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料（P 3参照）がかかります。また、「1. 利用したい」の「4 その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 利用したい	計（ ）日
1 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日
2 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	（ ）日
3 不特定の就労	（ ）日
4 その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない	

問 22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も（ ）内に数字でご記入ください。また、「1. あった」の「6 その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

	1年間の対処方法	泊数
1. あった	1 （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	2 子育て家庭ショートステイ事業を利用した	（ ）泊
	3 上記2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	6 その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

宛名のお子さんが小学校就学後、放課後をどのように過ごさせたいかについてうかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方は、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間表記でご記入ください。「放課後児童クラブ」の概要についてはP 4に記載していますので参考にしてください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで → 利用するのは（ ）年生ぐらいまで
5. ファミリーサポートセンター	週（ ）日くらい
6. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問 24 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方は、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間表記でご記入ください。

※かなり先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで → 利用するのは（ ）年生ぐらいまで
5. ファミリーサポートセンター	週（ ）日くらい
6. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問 25 問 23 または問 24 で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい学年及び時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

（1）土曜日

1. 利用したい	-----▶	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 利用希望はない		利用したい学年 （ ）年生ぐらいまで

（2）日曜・祝日

1. 利用したい	-----▶	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 利用希望はない		利用したい学年 （ ）年生ぐらいまで

問 26 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい学年及び時間帯を、() 内に(例)9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

1. 利用したい	-----▶	利用したい時間帯 () 時から () 時まで 利用したい学年 () 年生ぐらいまで
2. 利用希望はない		

育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 27 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を選択肢から番号を選び、「15. その他」を選ばれた方は、その内容をご記入ください。

	母 親	父 親
働いていなかった	1	1 -----▶【問28へ】
取得した(取得中である)	2	2 -----▶【問27-1へ】
取得していない	3	3
	取得していない理由(下の選択肢から該当する番号すべてを選んでご記入ください) _____ --▶【問28へ】	取得していない理由(下の選択肢から該当する番号すべてを選んでご記入ください) _____ --▶【問28へ】
	↑	↑

選 択 肢

1. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
2. 配偶者が育児休業制度を利用した
3. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
4. 仕事が忙しかった
5. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
6. 仕事に戻るのが難しそうだった
7. 昇給・昇格などが遅れそうだった
8. 収入減となり、経済的に苦しくなる
9. 保育所(園)などに預けることができた
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他 ()

問 27-1 問 27 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	母 親	父 親
育児休業取得後、職場に復帰した	1	1
現在も育児休業中である	2	2
育児休業中に離職した	3	3

→ 【問 27-2 へ】

【問 28 へ】

問 27-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。

また、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

	母 親	父 親
実際の取得期間	() 歳 () ヶ月	() 歳 () ヶ月
希望	() 歳 () ヶ月	() 歳 () ヶ月

問 27-3 問 27-2 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。①・②のいずれかの項目を選択し、それぞれの理由で当てはまる番号すべてに○を付けてください。

		母 親	父 親
① 希望より 早く復帰 した方	希望する保育施設に入園するため	1	1
	配偶者や家族の希望があったため	2	2
	経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3	3
	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
	その他（（ ）内に理由を記入してください。）	5 <input type="text"/>	5 <input type="text"/>
② 希望より 遅く復帰 した方	希望する保育施設に入園できなかったため	6	6
	自分や子ども等の体調が思わしくなかったため	7	7
	配偶者や家族の希望があったため	8	8
	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	9	9
	子どもをみてる人がいなかったため	10	10
	その他（（ ）内に理由を記入してください。）	11 <input type="text"/>	11 <input type="text"/>

問 27-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	母 親	父 親
短時間勤務制度を利用した	1	1
短時間勤務制度を利用しなかった	2	2



問 27-5 問 27-4 で「2. 短時間勤務制度を利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。
短時間勤務制度を利用しなかった理由は何か。当てはまる理由の番号すべてに○をつけてください。

	母 親	父 親
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	1	1
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	2	2
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	3	3
仕事が忙しかった	4	4
短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	5	5
短時間勤務にすると保育施設の入所選考における優先順位が下がる	6	6
子育てや家事に専念するため退職した	7	7
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8	8
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
その他（（ ）内に理由を記入してください。）	10（ <input type="text"/> ）	10（ <input type="text"/> ）

子育て及び育児についてうかがいます。

問 28 育児についてどのように感じていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、「5. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

- | | | |
|-------------|--------------------------------|----------|
| 1. 大変だが楽しい | 2. こんなものだと思う | 3. 不安が多い |
| 4. イライラ感がある | 5. その他（ <input type="text"/> ） | |

問 29 子育てに関して日常悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。次の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもの病気や健康、発育のこと（「7. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。）

- | | | | |
|--------------------------------|----------------|--------|------------|
| 1. 病気 | 2. 体格や発育 | 3. ことば | 4. 運動不足や肥満 |
| 5. 食生活 | 6. 子どもの心に関すること | | |
| 7. その他（ <input type="text"/> ） | | | |
| 8. 特にない | | | |

(2) 子どもの病気や健康、発育以外のこと（「17. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。）

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの教育のこと | 2. 子どもの叱り方や接し方（しつけも含む） |
| 3. 子どもどうしの交流の機会がないこと | 4. 安心して遊べる場所がないこと |
| 5. 子どもの遊びのこと | 6. 親どうしのつきあい |
| ・ 子育てが体力的にしんどいこと | 8. 子育てにストレスを感じていること |
| 9. 子育てに自信がもてないこと | 10. 家族などが子育てに協力してくれないこと |
| 11. 子どもの育て方で家族などと意見が合わないこと | 12. 話し相手や相談相手がいないこと |
| 13. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと | 14. 子どもとふれあう時間が十分にとれないこと |
| 15. 子育ての経済的負担が大きいこと | 16. 子育ての方法が分からないこと |
| 17. その他（ <input type="text"/> ） | |
| 18. 特にない | |

問 30 あなたは、子育ての不安や負担を解消するために、どのようなことが必要と思いますか。次の中から当てはまる番号3つまで○をつけてください。また、「12. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 子育て支援のネットワークづくり |
| 3. 妊娠・出産に対する支援 | 4. 子どもの教育環境 |
| 5. 仕事と家庭生活の両立 | 6. 要保護児童に対する支援 |
| 7. 教育・保育サービスの充実 | 8. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 9. 母親、乳児の健康に対する安心 | 10. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 11. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 | |
| 12. その他（ | ） |
| 13. 特になし | |

問 31 家族で協力（夫婦の家事・育児の分担など）して子育てをしていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 十分協力している | 2. まあまあ協力している |
| 3. あまり協力していない | 4. 全く協力していない |

本市の子育て施策についてうかがいます。

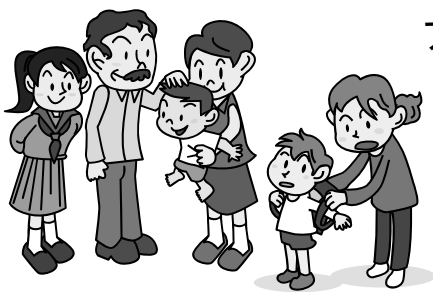
問 32 本市は、子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

問 33 子育て支援として、充実してほしいと思うものはなんですか。当てはまる番号4つまで○をつけてください。また、「17. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

- | |
|--|
| 1. 一時的な預かりのサービス（ファミリーサポートセンターなど） |
| 2. 家の近くで子どもが安心して遊べる場所づくり（公園やプレイルームなど） |
| 3. 保育や教育など、子どもに関するさまざまな情報を集めた総合相談窓口の整備 |
| 4. 親子で遊んだり、情報交換などができる場の提供 |
| 5. 子育てサークルの育成や子育て支援ネットワークづくり |
| 6. 子育て教室や講座の開催 |
| 7. 妊産婦や乳幼児の健康診断、保健指導などの母子保健事業 |
| 8. 男女共同参画による家事、育児の啓発活動の推進 |
| 9. 社会的養護の必要な子どもへの支援（児童虐待の防止や里親制度の啓発など） |
| 10. 就労時間の短縮、育児休業や育児休暇が取りやすいよう企業などへの啓発 |
| 11. 公園整備、歩道の整備などまちの環境整備 |
| 12. 保育所（園）等の保育施設の増設等による待機児童の解消 |
| 13. 保育所（園）等の保育施設における保育の質の向上 |
| 14. 保育料の軽減（無料化） |
| 15. 放課後児童クラブ（学童保育）における待機児童ゼロの維持 |
| 16. 放課後児童クラブ（学童保育）の質の向上 |
| 17. その他（ |
| ） |

問 34 最後に、教育・保育の環境の充実や子育て環境、子育て支援などに関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください



アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。